

自然豊かな美杉地域で
健やかな学校生活を
過ごしませんか



美杉小学校と美杉中学校の 小規模特認校



問い合わせ 教委学校教育課 ☎229-3245 FAX 229-3332

少人数ならではの、きめ細かい指導と自然に恵まれた環境で、明るく伸び伸びとした教育を目指す学校です。下記の条件を満たす人は、市内のどこの地域からでも美杉小学校と美杉中学校に入学(転学)することができます。

入学(転学)の条件

- 小規模特認校の趣旨と美杉小学校・美杉中学校の教育活動などに賛同すること
- 市内に住所があること
- 通学は保護者の負担と責任で行うこと

申請の手続き

教委学校教育課または教委各教育事務所で入学(転学)の申請を受け付けています。

美杉小学校



遠足(久留尊山)



学習風景

美杉中学校



みすぎ春のスポーツ祭



みすぎ連山のるし太鼓教室

見学の申し込みなどはこちら

教委学校教育課 ☎229-3245

美杉小学校 ☎274-0802

美杉中学校 ☎272-1191

JR名松線運行再開までの軌跡 Vol.8

秋も深まり、名松線沿線の山々も色づいてきました。この季節の景色も実に味わいがあります。



今年は代行バスから、来年の秋は列車の車窓から、美杉地域の紅葉を楽しむことができます。

さて、秘境駅の伊勢鎌倉駅を出発した列車が鉄橋やトンネルを抜け、次に到着するのは伊勢八知駅です。この辺りは少し開けた盆地になっていて、駅の周辺には美杉総合支所や美杉中学校があります。周りがぐるりと山に囲まれているので、出発した松阪駅とは景色が大きく違います。松阪駅が標高約5mであるのに対して、伊勢八知駅は標高約170m。ずいぶん登ってきたことがわかります。伊勢八知駅は、付近に飲食店や宿泊施設もあるため、美杉地域を訪れる旅行者にも利用されています。

伊勢八知駅から列車は、まだまだ登っていきます。盆地が終わり家が見えなくなったところ、列車は鉄橋を渡ります。ここは、県道、雲出川、名松線が並んで通り抜ける山あいの渓谷で、地元の人「阿づまい」と呼んでいます。春は山桜、初夏は霧、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々に美しい景色が広がります。

高い鉄橋を渡れば阿づまいを抜けた合図。カーブに合わせてスピードを落とした列車は、比津駅に到着します。標高は約235m。美杉地域内で唯一駅名に「伊勢」の文字が入っていない駅です。比津駅の横を通る県道666号線の一部は、森林セラピーロードになっていて、駅から登り比津峠を越えると、伊勢国司北畠氏が本拠とした多気の集落につながります。

今回は、いよいよ名松線最後の駅をご紹介します。



問い合わせ 名松線復旧推進室 ☎264-0140 FAX 264-0141